

# 平成22年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

平成23年3月31日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	平成22年度 計		
			検体数	陽性	陰性
結 核	牛		1778頭		1778頭
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	326検体		326検体
	牛	枝肉(食肉処理場)	389検体		389検体
ウ エ ス ト ナ イ ル ウ イ ル ス 感 染 症	蚊	蚊(馬飼育施設)	119匹		119匹
		蚊(保健所)	2813匹		2813匹
	野鳥	脳	7羽		7羽
ジ ア ル ジ ア 症	アライグマ	糞便	93頭		93頭
高 病 原 性 鳥 イン フ ル エ ン ザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	1714羽		1714羽
		血清	1593羽		1593羽
	野鳥	気管・クロアカスワブ	138羽		138羽
	野鳥(渡り鳥)	糞便	490検体		490検体
豚 イン フ ル エ ン ザ	豚	肺	1頭		1頭
デ ン グ 熱	蚊		2813匹		2813匹
日 本 脳 炎	豚	血清	50頭	3頭※1	47頭
	蚊		2,813匹		2,813匹
ブ ル セ ラ 症	牛	血清	991頭		991頭
レ プ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	1頭		1頭
	アライグマ	尿	131頭	23頭※2	108頭
E 型 肝 炎	イノシシ	血液	40頭	2頭※3	38頭
Q 熱	アライグマ	血液	181頭		181頭
ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム	牛	糞便	71頭		71頭
	アライグマ	糞便	93頭		93頭
B S E	牛	延髄(食肉処理場)	24497頭		24497頭
		延髄(死亡牛)	85頭		85頭
ト キ ソ プ ラ ズ マ 症	豚	血清	150頭		150頭
ア ラ イ グ マ 回 虫 症	アライグマ	糞便	166頭		166頭

※1 日本脳炎については平成17、18年度には確認されませんでした。19、20、21年度と今年度は抗体の保有が確認されました。日本脳炎ウイルスへの感染対策としては、蚊の季節における防蚊対策が有効です。

※2 レプトスピラ症陽性については、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

※3 調査は平成22年2、3月に捕獲された個体が対象です。野生動物の肉等を生で食べることは避け、加熱を十分に行って下さい。